

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	10
事業名	斎苑管理運営経費	会計	款	項	目
		一般	4	1	6
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施策	9-5 環境衛生対策の推進	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	利用者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	施設の安定した稼働とサービス提供ができています。
事業内容	施設の安定した稼働と利用者サービスを行う。 東員町斎苑は昭和61年に竣工し、令和2年度で34年が経過した。東員町斎苑中長期整備計画及び東員町斎苑個別施設計画のもと、計画的な修繕と改修を行い施設の長寿命化を図る。 ・火葬炉等更新工事 令和3年度からの2ヶ年で、火葬炉（人体炉3基と動物炉1基）の更新を行う。 本年度は電気設備工事や機械設備工事、外構工事等を実施する			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	葬祭場・斎苑に対する満足度	96	100		%	↑	95
2								
3								
4								
5								
		令和3年度（決算）		令和4年度（決算）		令和5年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				19,471	270,354	26,325		
財源内訳	直接事業費A			17,887	267,846	23,817		
	うち一般財源			11,316	36,585	16,098		
人件費（千円）B				1,584	2,508	2,508		
内訳	一般職員（人・千円）	0.24	1584	0.38	2508	0.38	2508	
	臨時職員（人・千円）	0	0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	平成28年度に策定した、斎苑中長期整備計画及び斎苑個別施設計画に基づき、計画的に改修していく。	③取組の課題	特になし。
②R4年度に実施した取り組み	R5から3年間の火葬等業務を公募型プロポーザルで委託契約した。	④今後の改善計画	平成28年度に策定した、斎苑中長期整備計画及び斎苑個別施設計画に基づき、計画的に改修していく。